

国宝キトラ古墳壁画の公開（第19回、第20回）について

キトラ古墳壁画保存管理施設において壁画公開を実施した。概要は次のとおり。

1. 期 間：第19回 令和3年5月22日（土）～6月20日（日）[28日間]

第20回 令和3年7月24日（土）～8月22日（日）[28日間]

※閉室日…第19回 6月2日・6月16日（水）

第20回 8月4日・8月18日（水）

2. 場 所：キトラ古墳壁画保存管理施設

（国営飛鳥歴史公園キトラ古墳壁画体験館内）

3. 主 催：文化庁、独立行政法人国立文化財機構（奈良文化財研究所）

4. 内 容：第19回 東壁（青龍）

第20回 南壁（朱雀）

5. 来場者数：第19回 3,525人（約126人／日）

第20回 4,536人（約162人／日）

（参考）過去の来場者数

第11回 令和元年 5月18日～6月16日 (28日間) 8,196人

第12回 7月20日～8月18日 (28日間) 7,778人

第13回 9月21日～10月20日 (28日間) 9,930人

第14回 令和2年 1月18日～2月16日 (28日間) 5,471人

第15回 (中止)

第16回 7月18日～8月16日 (28日間) 4,569人

第17回 10月17日～11月15日 (28日間) 5,981人

第18回 令和3年 2月6日～3月7日 (28日間) 4,206人

国宝キトラ古墳壁画公開の第1回目からの来場者数推移について図1に示す。

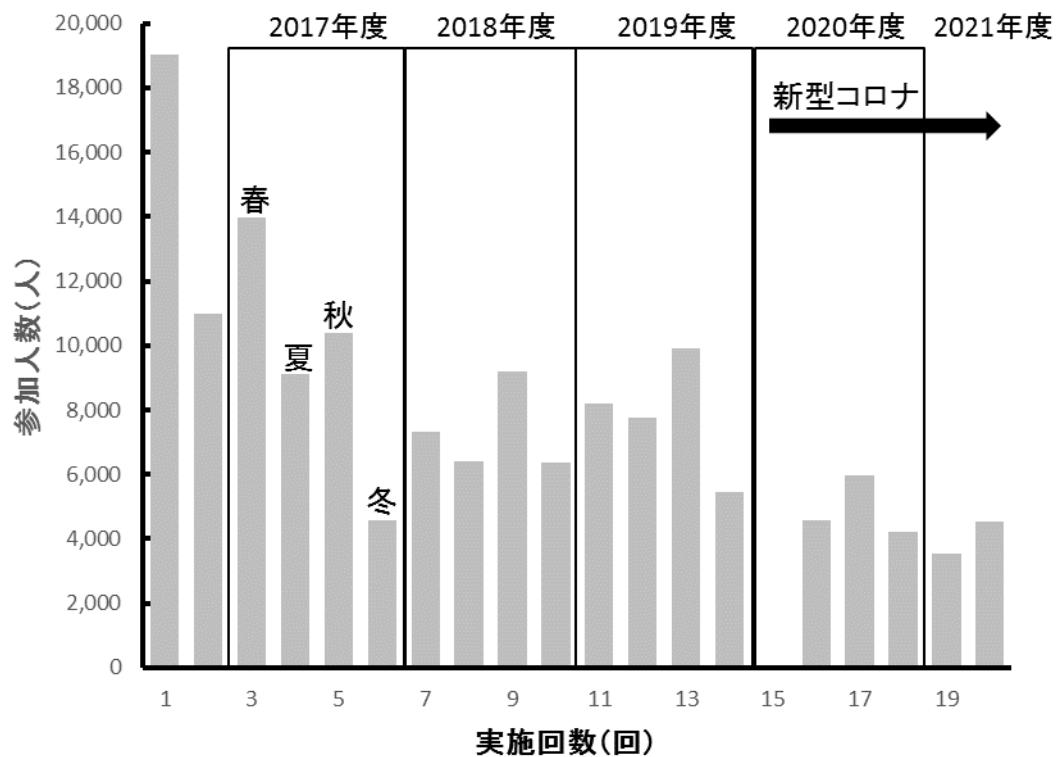


図1 キトラ古墳壁画公開 参加者数の変移

国宝高松塚古墳壁画修理作業室の公開（第33、34回）について

国宝高松塚古墳壁画仮設修理施設において、壁画・石材の修理作業を行っていた「修理作業室」の公開を実施した。概要は次のとおり。

1. 期 間：第33回 令和3年5月22日（土）～5月28日（金）[7日間]
第34回 令和3年7月24日（土）～7月29日（金）[7日間]
2. 場 所：国宝高松塚古墳壁画仮設修理施設（国営飛鳥歴史公園内）
3. 主 催：文化庁、独立行政法人国立文化財機構（奈良文化財研究所、東京文化財研究所）、国土交通省近畿地方整備局国営飛鳥歴史公園事務所、奈良県、明日香村
4. 内 容：第33、34回 東壁・西壁女子群像、東壁男子群像、東壁青龍、北壁玄武を見学用通路に設置
5. 来場者数：第33回 696人（約99人／日）
第34回 671人（約96人／日）

（参考）過去の来場者数

第25回	令和元年	5月18日	～	5月24日	(7日間)	1,868人
第26回		7月20日	～	7月26日	(7日間)	1,323
第27回		9月21日	～	9月27日	(7日間)	2,177
第28回	令和2年	1月18日	～	1月24日	(7日間)	1,294人
第29回		(中止)				
第30回		7月18日	～	7月24日	(7日間)	727人
第31回		10月17日	～	10月23日	(7日間)	729人
第32回	令和3年	2月6日	～	2月12日	(7日間)	740人